

専門学校社会医学技術学院

令和3年度 事業計画案

A 令和3年度の重点課題

中期事業計画（2019～2023年度）に基づき、本年度は特に次のことに重点課題として取り組む

【学院】

- ・ホームページ（HP）の効果的活用や高校・大学訪問に加えて作業療法学科では、高齢者関係施設訪問などを渉外部門と連携し、学生募集の継続的強化を行う
- ・作業療法学科卒業生に対する求人の急増に鑑み、同学科の再編成を検討する
- ・新カリキュラムに対応するための臨床実習指導者向け研修会を実施する
- ・同窓会と共同での卒後教育に取り組む
- ・2023年の創立50周年に向けて、同窓会等と協同し記念事業の検討を開始する
- ・講堂部分の建て替えについての検討を開始する

【理学療法学科・作業療法学科】

- ・カリキュラム改訂に向けて教育内容を刷新し、より質の高い、また学院の特徴を出した教育活動の展開を目指す
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、対面授業や臨床実習の制約が継続することが見込まれるため、引き続き授業方法の見直しや補習等の対策を講じる
- ・臨床実習の形態が診療参加型にシフトし、新カリキュラムに対応した実習形態や評価表を再構築する他、実習指導者養成のための臨床実習指導者講習会を開催し、実習施設との連携を図る
- ・国家試験合格率の向上に向け、現状分析を徹底し、全学年を通じた対策策を講じる。特に学習の基礎から積み上げていく方法を低学年から一貫性を持って取り組む
- ・学生の心身面の問題に対して担任、学科、心理カウンセラー、必要に応じて関係機関との連携をとり対応する
- ・昼間の就労体験を授業に反映させるなど、夜間部の特色を活かした教育内容を再検討する
(両学科夜間部)
- ・作業療法学科ならではの学びの工夫、在学生の特性、卒業生との連携など応募者にとって魅力的に感じる材料を増やしていくほか、作業療法について具体的で魅力的な臨床場面を、卒業生の協力を得て学院内外に広くアピールすることにより応募者の増加を図る（作業療法学科）

【事務局】

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、前年度に引き続き学生の就学支援対策を検討し、必要に応じて実施していく
- ・実習業務などで使用する Access の後継システムとして、kintone の導入を検討する
- ・昨年導入した入試・教務パッケージシステムの運用をさらに進める
- ・スタッフ・デベロップメント（SD）の一環として、事務職員の計画的な研修を企画する

B 学校事業実施委予定

【学校全体】

月	項目
4	入学式 ガイダンス
5	開校記念日 1年三科合同行事
6	学生健康診断 自治会総会 体育祭 生理学実習
7	スーパーバイザー会議
8	
9	
10	成績会議
11	文化祭
12	避難訓練 仕事納め
1	仕事始め
2	卒業決定会議 国家試験
3	成績会議（進級会議） スーパーバイザー会議 卒業式

C 職員人事

1 令和3年度教職員名簿

◇学 院 長（1名） 山田千鶴子					
◇副 学 院 長（2名）					
副学院長 （兼任教員理学療法学科）		帯刀隆之		副学院長 （兼任教員作業療法学科）	
				中村伴子	
◇キャリア支援室長（1名）和島 英明（兼任教員理学療法学科）					
◇渉外担当係長 長屋 説（兼任教員理学療法学科）					
◇事 務 所 法人事務局長 清水 茂 学院事務長 深井 牧子					
事務職員9名／非常勤事務職員6名／学校業務支援員3名／校医1名					
庶務課長	古庄昌彦	教務係長	青柳圭祐	事務職員	齊藤美陽
事務職員	菅谷英恵	事務職員	小池千絵美	事務職員	前田啓志
事務職員	川越洸輔	事務職員	長岡友希		
非常勤事務職員	中川啓子				
校 医	下河辺仁				
◇理学療法学科 専任教員合計16名					
学科長（1名） 小島 肇 学科長補佐（3名）小林 規彦、中山 雅和、小宮山一樹					
<夜間部四年課程>					
教 員	藤川 明代	教 員	坂田 晋一	教 員	福田 崇
教 員	林 佑樹				
<昼間部三年課程>					
教 員	長屋 説	教 員	森田 浩章	教 員	山形 哲行
教 員	沼尾 拓	教 員	山本 千夏	教 員	佐々木亮平
◇作業療法学科 専任教員合計7名					
学科長（1名） 河野 達哉 学科長補佐（1名）照井 林陽					
<四年課程>					
教 員	兵頭 洋子	教 員	福井健太郎	教 員	河野 崇
教 員	竹内 幸子				

2 各種委員会担当者一覧

I. 常設委員会

委員会名	委員氏名
広報誌編集委員会	●深井、宮武、坂田、竹内、齋藤
実習指導者研修委員会	●中村、○小宮山、小島、河野達、山本、河野崇、古庄、
ハラスメント対策委員会	●照井、藤川、兵頭、前田【窓口:PT・OT・事務・小野辯護士】
自己評価委員会	●山田、佐々木、福井、齋藤
情報セキュリティ委員会	●青柳、福田、照井、セウエカリ
教務委員会	●河野達、藤川、佐々木、兵頭、菅谷
教育備品・図書委員会	●古庄、山形、福田、兵頭、長岡
FD委員会	●小島、沼尾、山本、福井、竹内、青柳
地域貢献委員会	●小宮山、長屋、河野崇、川越
応募者対応委員会	●山田、○中山、○照井、森田、林、長岡、小池、前田
学生委員会	●中山、長屋、河野崇、川越
入試委員会	●小林、○河野達、沼尾、林、小池

II. 特設委員会

委員会名	委員氏名
研究助成金選考委員会	●和島、帯刀、中村、小島、河野達、山田、深井
教学マネジメント構築委員会	●帯刀、○中村、山田、和島、小島、河野達、清水、前田
学則委員会	●清水、山田、帯刀、中村、小島、河野達
国家試験対策委員会	●帯刀、○中村、小島、和島、河野達、小林、山形、照井
新校舎建設等検討委員会	●宮武、○清水、山田、深井、坂田、森田、福井
出口対策特命班	●中村、○帯刀、小島、河野達、深井

(注) ●印は委員長、○印は副委員長

D 学生在籍状況及び担任一覧

区 分	学年/期生	在籍数(見込み)	教室番号	担 任
理学療法学科夜間部	1年/49期	40	1番	林
	2年/48期	38	7番	藤川
	3年/47期	41	8番	坂田
	4年/46期	20	4番	福田
	計	139		
理学療法学科昼間部	1年/39期	77	1番、2番	長屋、佐々木
	2年/38期	73	4番、6番	森田、山本
	3年/37期	59	7番、8番	山形、沼尾
	計	209		
作業療法学科夜間部	1年/42期	24	2番	河野崇
	2年/41期	23	3番	兵頭
	3年/40期	23	6番	照井
	4年/39期	22	5番	福井
	計	104		
合 計		452		